

## 1. 略歴

1984年3月	東京大学文学部英語英文学専修課程卒業
1984年4月	東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専攻修士課程入学
1987年3月	東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専攻修士課程修了
1987年4月	東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専攻博士課程進学
1989年3月	東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専攻博士課程退学
1989年4月	実践女子大学文学部英文学科専任講師
1992年4月	東京大学教養学部助教授
1993年4月	東京大学大学院総合文化研究科専攻助教授
2004年4月	東京大学人文社会系研究科助教授 併任
2004年9月	東京大学人文社会系研究科助教授
2007年4月	東京大学人文社会系研究科准教授
2012年4月	東京大学人文社会系研究科教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

言語学、意味論、認知文法

### b 研究課題

文法の意味的基盤

認知文法の観点からさまざまな文法現象の意味的な基盤を明らかにすることを目標として研究を進めてきた。これまでに分析の対象にしてきた主な現象は、日英語の使役構文、項構造の交替、文法関係などである。近年は認知言語学の分野でその遍在性、重要性が新たに注目されている換喩 (metonymy) の本質を解明し、それに基づいて従来別々に扱われてきた多くの文法現象を統一的に把握し直すことを目指している。

### c 概要と自己評価

日本語と英語の文法現象についての認知文法の立場からの研究を継続して行い、その成果の一部を発表した。

### d 主要業績

#### (1) 著書

共著、山本史郎、西村義樹、森田修、『オー・ヘンリーで学ぶ英文法』、アスク出版、2020.12

共著、柴田元幸、西村義樹、森田修、『シャーロック・ホームズで学ぶ英文法』、アスク出版、2022.2

#### (2) 論文

Shinya Hirasawa and Yoshiki Nishimura, 「Native speakers are creative and conservative: What Explain Me This reveals about the nature of linguistic knowledge」、『English Linguistics』、Vol. 38, no. 1、pp.139-163、2021.11

西村義樹・松田俊介・田中太一、「言語の身体的基盤—認知言語博の観点から—」、『体育の科学』、vol.72 no.1、11-15 頁、2022.1

#### (3) 解説

西村義樹、「結果構文の文法と意味」、『オー・ヘンリーで学ぶ英文法』、104-110 頁、2020.12

西村義樹、「to 不定詞が文中で果たす役割」、『オー・ヘンリーで学ぶ英文法』、220-233 頁、2020.12

西村義樹・長谷川明香、「サピアの名詞・動詞論」、『日本エドワード・サピア協会研究年報』、第34号、67-68 頁、2021.3

西村義樹、「いわゆる「無生物主語」の構文」、『シャーロック・ホームズで学ぶ英文法』、pp.78-90、2022.2

西村義樹、「(be + sure + 不定詞句) とその周辺」、『シャーロック・ホームズで学ぶ英文法』、pp.162-172、2022.2

#### (4) 学会発表

国際、Yoshiki Nishimura, 「Metonymy in Grammar Revisited」、The English Linguistic Society of Japan 14th International Spring Forum、2021.5.8

国内、野中大輔、松田俊介、長谷川明香、田中太一、ワークショップ「「~かのように」語ることばたち：伝え方の意味論に向けて」、日本言語学会第162回大会（オンライン開催）、2021.6.27

国内、西村義樹、「Langacker を読む：認知文法の基礎から最前線まで」、東京言語研究所夏期集中講義、2021.8.13

国内、西村義樹、「認知文法との35年」、日本英語学会第39回大会、オンライン開催、2021.11.14

(5) 予稿・会議録

国内会議、西村義樹、「認知文法との35年」、日本英語学会第39回大会、オンライン開催、2021.11.14  
『Conference Handbook 39』、pp.156-161、2021.11

(6) 翻訳

共訳、Thom Scott-Phillips、"Speaking Our Minds: Why human communication is different, and how language evolved to make it special"、畔上耕介、石塚政行、田中太一、中澤恒子、西村義樹、山泉実、『なぜヒトだけが言葉を話せるのか：コミュニケーションから探る言語の起源と進化』、東京大学出版会、2021.6

### 3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

特別講演、Festina Lente、「文法と意味、文法の意味：認知言語学の視点」、2021.3

特別講演、翻訳研究会、「認知文法は翻訳（論）に貢献しうるか?」、2021.6

特別講演、アスク出版、「英語で味わうシャーロック・ホームズ」、2022.3